

# Epson Creative Projection

コンテンツDIYツール

## Tips



## 本Tipsでのご紹介内容

- [とりあえず、コンテンツを制作。そしてプロジェクターで投写してみる](#)
- [アプリケーションEpson Creative Projectionについて](#)
- [プロジェクターで投写しながらコンテンツ制作](#)
- [アプリのUIを眺める](#)
- [自分で撮影した映像でオリジナルのコンテンツ制作](#)
- [エプソン提供の素材を取り込んで制作してみる](#)
- [ポートレートはこんな感じで制作](#)
- [コンテンツの保存](#)
- [ちょっと難しいコンテンツの連結](#)
- [プロジェクターとの接続](#)

本ドキュメントは、iOSアプリEpson Creative Projectionを初めて活用する方を主な対象としており機能を絞って記載しています。また、エプソン提供の映像素材を活用したコンテンツ制作についても合わせて記載しています。

Epson Creative Projectionの詳細機能は、下記リンクをご覧ください。

詳細は、  
[Epson Creative  
Projection操作ガイド](#)  
をご覧ください。



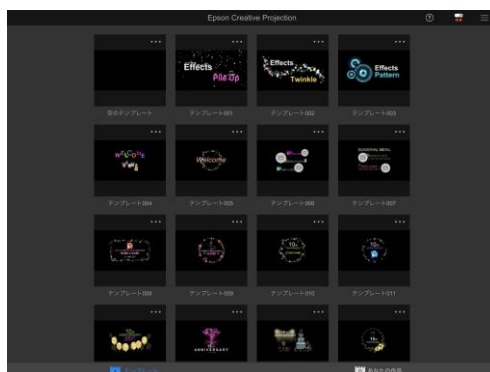
## とりあえず、コンテンツを制作



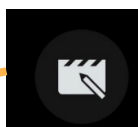
### ①アプリアイコンをタップ



### チュートリアル画面

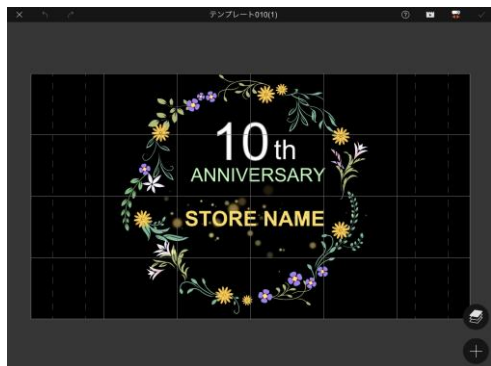


### チュートリアル画面後に40種類以上のテンプレート表示 ②テンプレートの1つをタップ

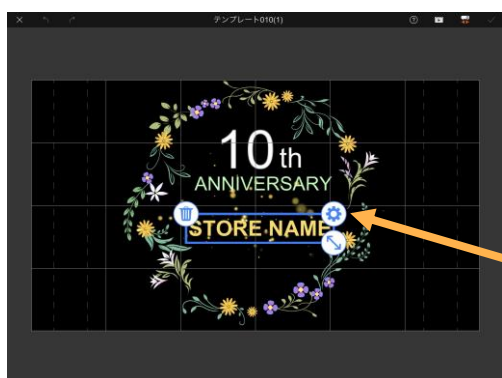


### ③ここをタップで編集モード

## とりあえず、コンテンツを制作(2)



画面に四角いマス目が表示  
とりあえずSTORE NAME  
を変更

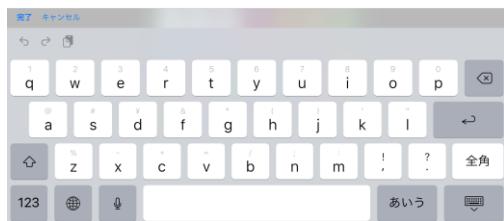


④STORE NAMEをタップする  
とメニューアイコンが出現



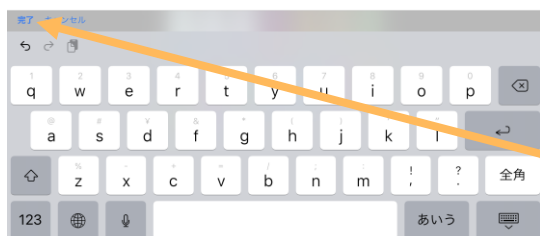
⑤ここをタップ

タップすると文字の編集画面



⑥入力したら(ここではEpson storeと入力)、  
直ぐ下の「完了」をタップ

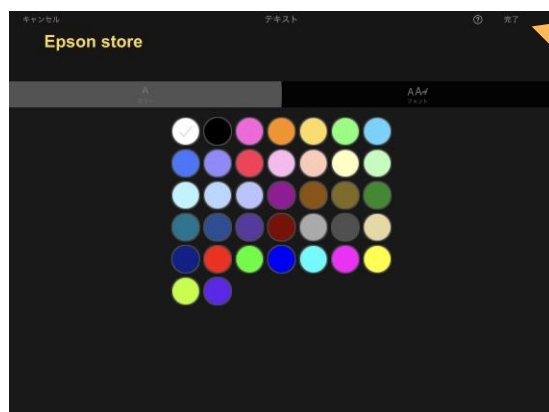
(注)絵文字には未対応です。



完了

(注)黒い画面をタップでも「完了」できます。

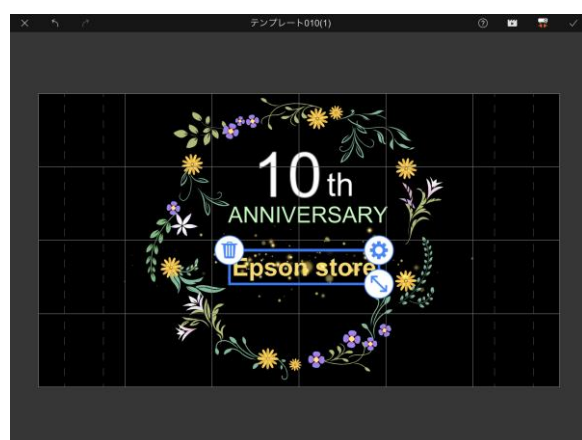
## とりあえず、コンテンツを制作(3)



完了

⑦この完了をタップ

(注)この画面で文字の色が変更可能



編集終了

### ご参考

“テンプレート”でも分かるようにEpson Creative Projectionの画面は黒を基調としています。プロジェクターでは黒は透明と置き換えて考えてください。プロジェクターで投写しながらコンテンツ制作することで理想の映像投写に近付けます。

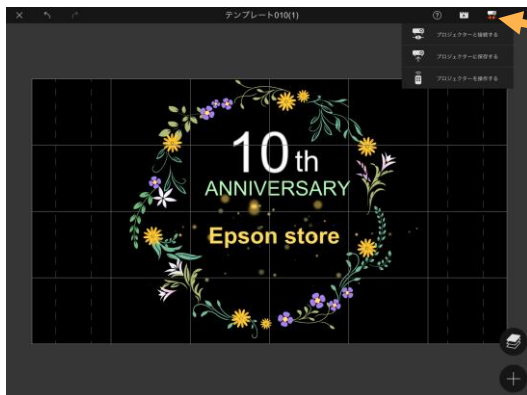


## プロジェクターで投写してみる

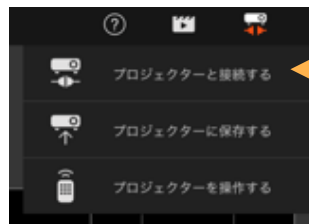
### 【プロジェクター側の事前準備】

プロジェクターにUSBメモリー／SDカードを挿入  
プロジェクターを起動し、リモコンのLANボタンを押してQRコード表示

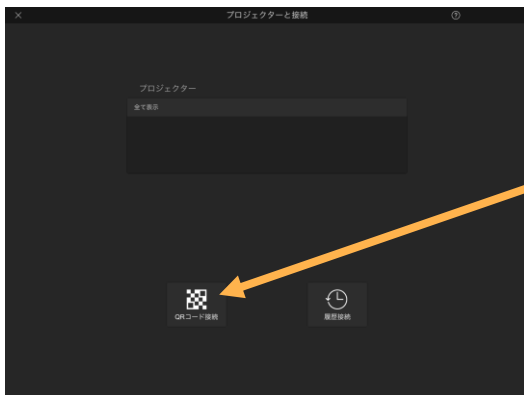
(注) プロジェクターとの接続がうまく行かない時は[プロジェクターと接続](#)もしくは、お使いのプロジェクターの取扱説明書をご覧ください。



⑧ここをタップすると左記のメニューが表示



「プロジェクターと接続する」が表示されるのでタップ

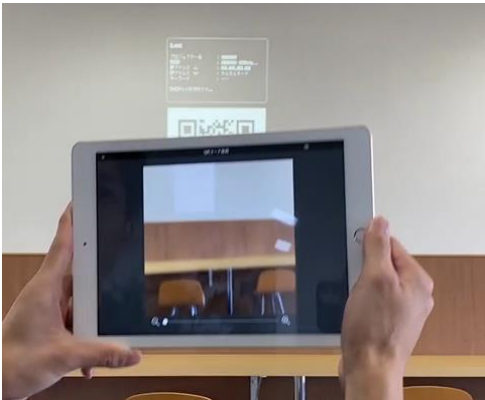


QRコード  
接続を選択

商標について

(注) 本媒体上の他者商標の帰属先は、[商標について](#)をご確認ください。

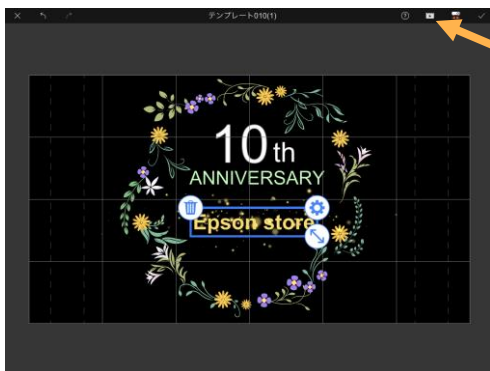
## プロジェクターで投写してみる(2)



iPhone/iPadのカメラで  
QRコードを読み取り



アプリアイコンが変化すれば接続完了  
コンテンツが投写



タップするとマス目が消え  
プレビュー

## アプリケーションEpson Creative Projection について

アプリケーションEpson Creative Projectionは、  
プロジェクター投写コンテンツをDIY制作可能なツール

### 【対応デバイス機器】

- iPhone: iOS 11.0以降
- iPad: iPadOS 11.0以降
- iPod touch: iOS 11.0以降

### 【対象プロジェクター】

EB-PU20/PU10/L700/L200シリーズ、  
EB-W50<sup>(注)</sup>等

詳細は下記をご覧ください。

[https://support.epson.net/projector\\_appinfo/creative\\_projection/ja/](https://support.epson.net/projector_appinfo/creative_projection/ja/)



(注)EB-W50は有線LANの接続が必要です

### 【主な機能】

#### ・スタンプ配置

アプリ内に用意されている素材を自由に配置、組み合わせることができます。

#### ・写真および動画取り込み機能

お手持ちのiPhoneやiPadに保存されている写真や動画を取り込んで、コンテンツ作成に使用することができます。

#### ・画面効果

雪や桜の花びらなどを降らせることができます。また、任意の線を書き足すことで、指定した線上に降り積もらせるような演出を実現できます。

#### ・4点自由補正

配置したスタンプを自由に4点で変形することができます。これにより、曲面の壁やコーナーに投写する際にお好みの見映えに調整できます。



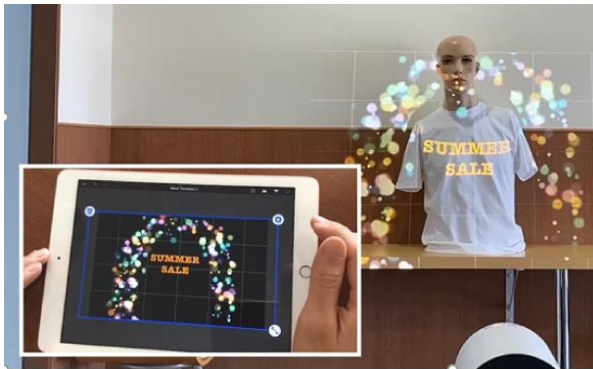
目次に戻る



## プロジェクターで投写しながらコンテンツ制作

画面で制作した映像を実際に投写すると、周辺環境や投写物によって違う印象になります。

Epson Creative Projectionは、コンテンツを投写しながら制作可能です。



シンプルなスタンプ機能も投写物によっては華やかな演出が可能



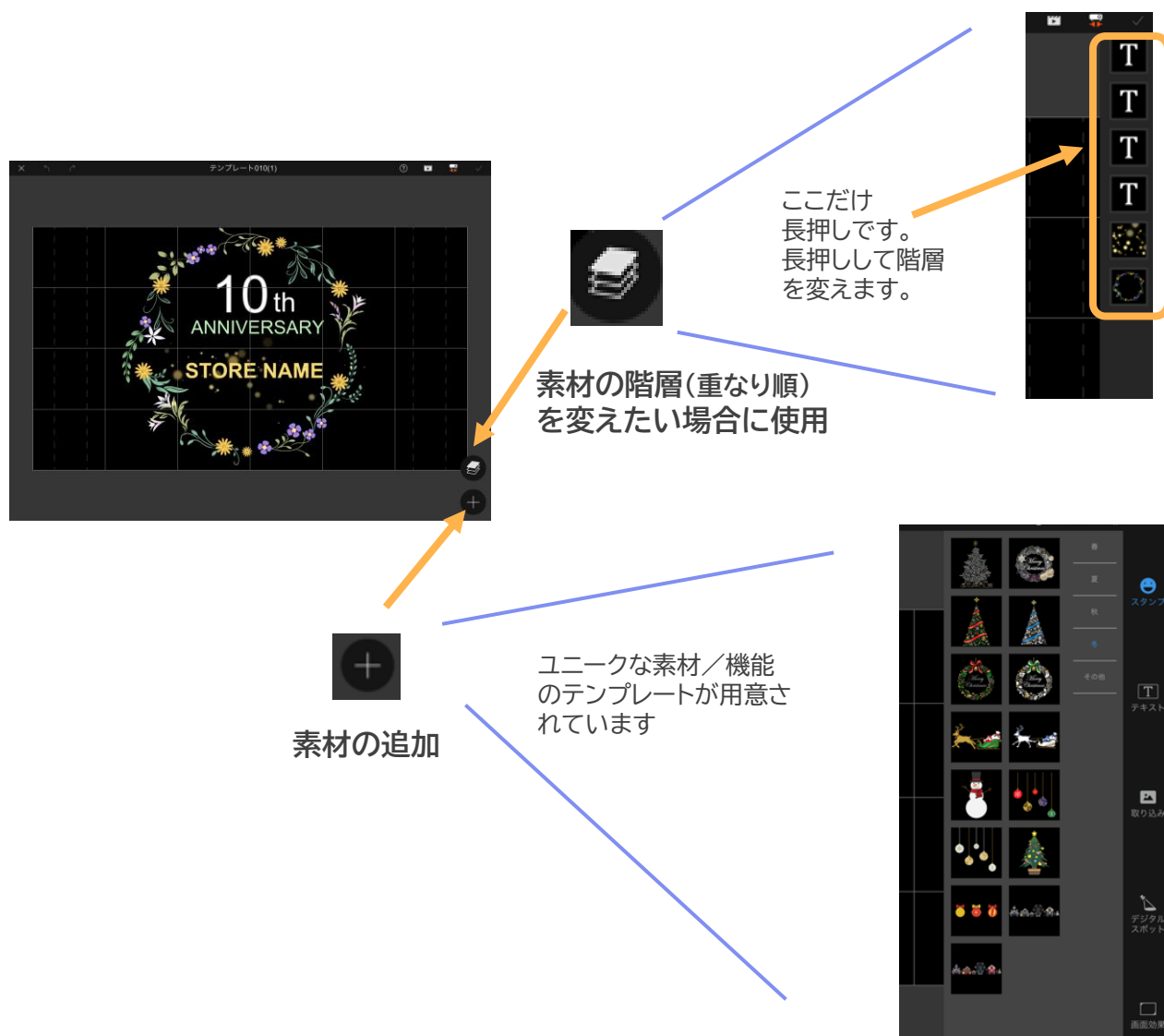
プロジェクターの設置位置制限や、コーナーや平坦でない場所に投写する場合、

コンテンツの4点を自由に変形させ、見映え調整可能



[目次に戻る](#)

## アプリのUIを眺める



## アプリのUIを眺める(2)



閉じる



素材の追加

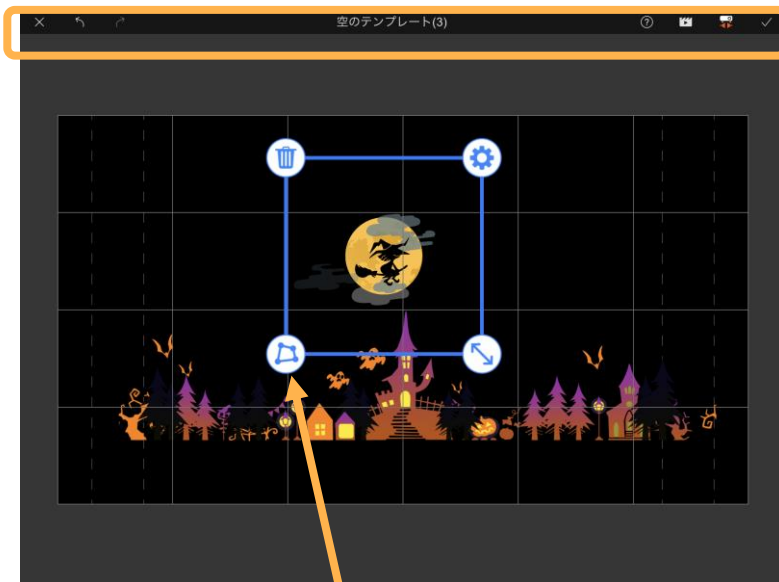


設定



保存

他には、この辺りに出てくる、  
完了  
キャンセル  
でだいたい対応可能



4点補正はここをタップ



目次に戻る

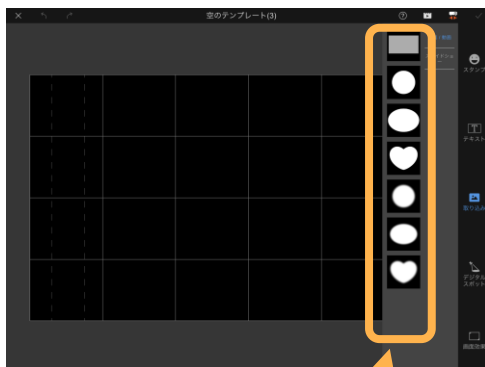
## 自分で撮影した映像でオリジナルのコンテンツ制作

### iPhone/iPadで撮影した映像を取り込む

チュートリアル画面後に現れるテンプレートを選択  
例では、「空のテンプレート」を選択



右下の+をタップ



素材追加のメニューが右側に出現



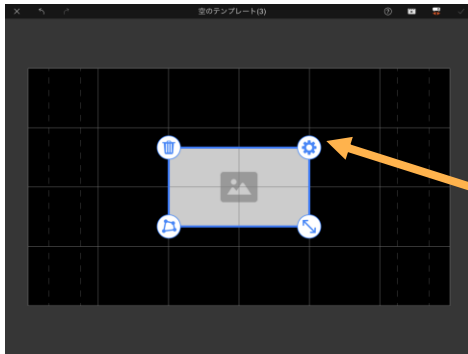
取り込みをタップすると  
取り込み用フレームが表示

取り込み用フレーム

映像をそのまま表示したい時は長方形のフレームを選択、  
その他のフレームは映像中心部から切り取られます。

(注)  
思うように切り取られない場合には、事前に写真アプリ等でトリミングしてください。

## 自分で撮影した映像でオリジナルのコンテンツ制作(2)



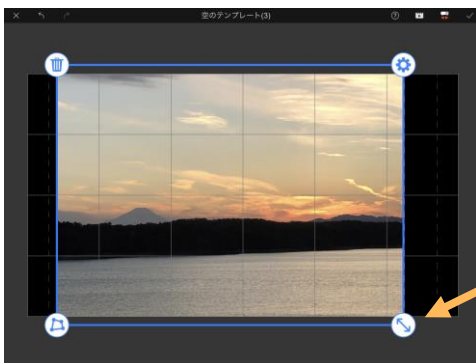
①ここをタップ



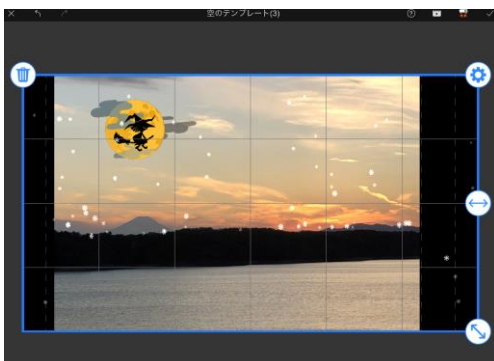
iPhone/iPadの映像が選択可能に！

②映像を選択

(注)ビデオを選択の場合、選択後右上に表示される「使用」をタップすると反映されます。



③映像を引き伸ばす



④お好みで  
スタンプ、  
画面効果  
テキストなどを追加して終了

## エプソン提供の素材を取り込んで制作してみる

### エプソン提供の無償コンテンツをダウンロード

[https://www.epson.jp/products/bizprojector/image\\_dl/](https://www.epson.jp/products/bizprojector/image_dl/)

掲示用投写に使えるイラストがダウンロードできます。



### ①iPhone/iPadのカメラ機能でQRコードを読み込み、WEBページを開きます。



今回の例ではパーツをダウンロードしてみます。

下のほうにスクロールしてください。

### ②パーツをまとめてダウンロードをタップ

#### イラストパーツ (カラー・モノクロ)

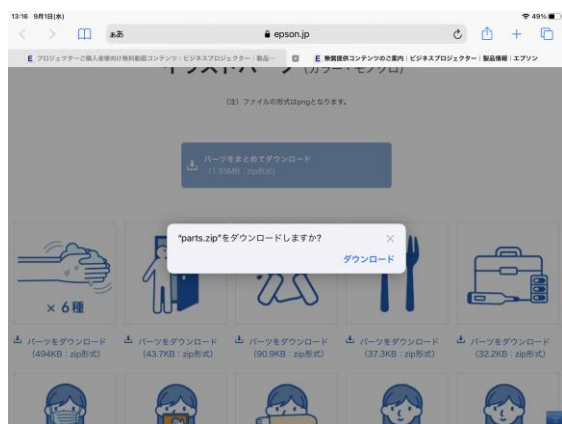
(注) ファイルの形式はpngとなります。

↓ パーツをまとめてダウンロード (1.93MB : zip形式)





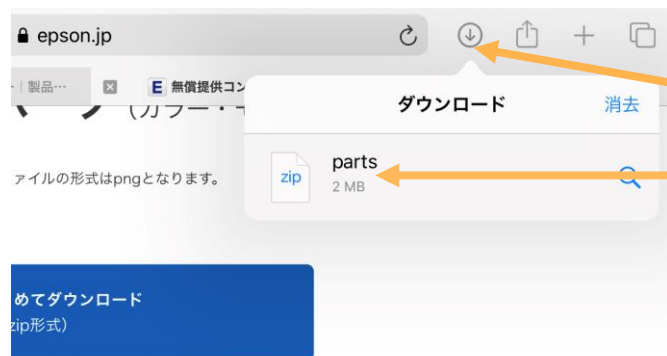
## エプソン提供の素材を取り込んで制作してみる(2)



"parts.zip"をダウンロードしますか?

ダウンロード

③ダウンロードをタップ



(1)

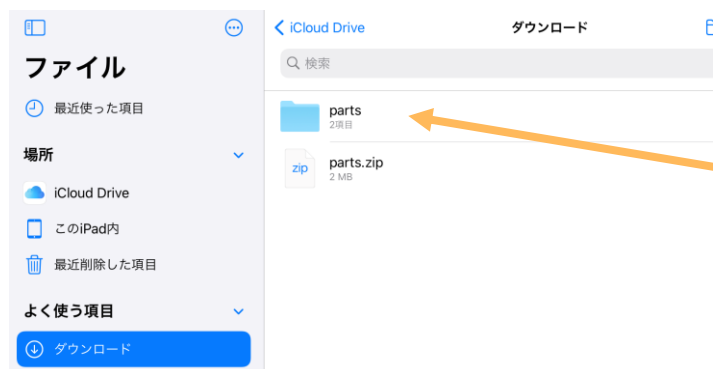
④ダウンロードが終わったら  
この順でタップ

(2)



ダウンロードファイルの画面  
⑤ parts.zipをタップ

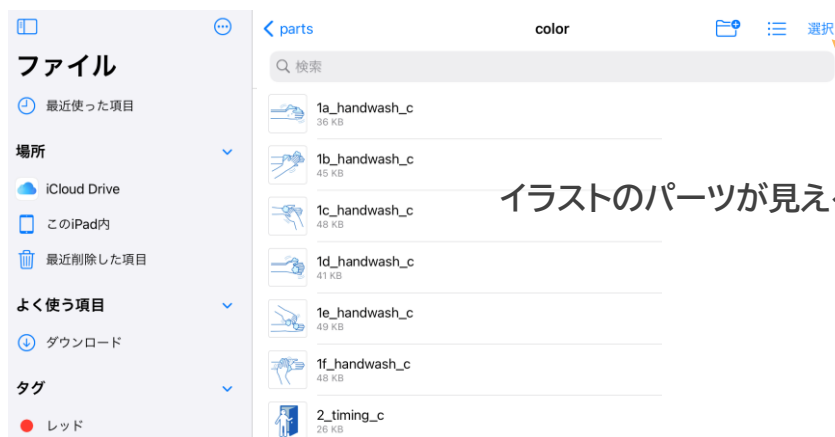
## エプソン提供の素材を取り込んで制作してみる(3)



解凍されたpartsフォルダが出現  
⑥partsフォルダをタップ



partsフォルダの下位階層が出現  
⑦ここでは colorフォルダ をタップ



イラストのパーツが見える

⑧右上の 選択 をタップ

## エプソン提供の素材を取り込んで制作してみる(4)



⑨ここでは  
20\_disinfection\_c を選択

⑩共有をタップ



⑪画像を保存 をタップ



写真アプリを開くとイラストが保存されています。  
これでEpson Creative Projectionの「取込み」機能で活用  
できます。

(注)画像を一つ保存するだけの場合は、画像を開いた後に  
をタップし「画像を保存」から同様に保存可能



取り込んだイラスト、スタンプ、背景機能で  
オリジナルの映像が制作できます。

## エプソン提供の素材を取り込んで制作してみる(5)

### エプソン提供の無料コンテンツをダウンロード


[https://www.epson.jp/products/bizprojector/movie\\_dl/](https://www.epson.jp/products/bizprojector/movie_dl/)

ご使用プロジェクター等のご登録後、多彩な動画がダウンロードできます。



①iPhone/iPadのカメラ機能でQRコードを読み込み、WEBページを開きます。



|                                |  |   |
|--------------------------------|--|---|
| <p>Tiger<br/>ENJOYYOURSTAY</p> | <p>・背景動画：白い虎がうろつきます<br/>・テキスト動画：ENJOY YOUR STAY<br/>約15秒<br/>1920 x 1200</p> |  |
|--------------------------------|--|---|

ダウンロードはこちら >

(注) 個人情報のご入力、使用許諾ページに遷移します。

②下にスクロールして、ダウンロードはこちらをタップ

(注) お名前、ご使用プロジェクター等を入力後ダウンロード画面に遷移

# エプソン提供の素材を取り込んで制作してみる(6)

## ダウンロード画面

カメラ 14:52 9月1日(木) cform.epson.jp 38%

プロジェクターご購入者様向け無料動画コンテンツ

| 内容   | ファイル名                                 | ファイルサイズ | ダウンロードする            |
|--|---------------------------------------|---------|---------------------|
| 春、夏、秋、冬<br>動画ファイル1280 x 800                                | season_movie_1280x800_MP4.zip         | 約194MB  | 使用許諾に同意して<br>ダウンロード |
| 春、夏、秋、冬<br>動画ファイル1920 x 1200                               | season_movie_1920x1200_MP4.zip        | 約287MB  | 使用許諾に同意して<br>ダウンロード |
| 背景模様、木漏れ日<br>動画ファイル1280 x 800                              | background_movie_1280x800_MP4.zip     | 約138MB  | 使用許諾に同意して<br>ダウンロード |
| 背景模様、木漏れ日<br>動画ファイル1920 x 1080                             | background_movie_1920x1080_MP4.zip    | 約255MB  | 使用許諾に同意して<br>ダウンロード |
| Flower WELCOME ~<br>Tiger_ENJOYYOURSTAY<br>背景動画            | signage_Background_movie_MP4.zip      | 約189MB  | 使用許諾に同意して<br>ダウンロード |
| Flower WELCOME ~<br>Tiger_ENJOYYOURSTAY<br>テキスト動画          | signage_Background_text_MP4.zip       | 約172MB  | 使用許諾に同意して<br>ダウンロード |
| Flower WELCOME ~<br>Tiger_ENJOYYOURSTAY<br>背景+テキスト動画       | signage_Background_movie_text_MP4.zip | 約207MB  | 使用許諾に同意して<br>ダウンロード |
| Flower WELCOME~<br>Tiger_ENJOYYOURSTAY<br>プレゼンテーションソフト取込み版 | signage_Presen_version.zip            | 約257MB  | 使用許諾に同意して<br>ダウンロード |

今後もエプソン製品をよろしくお願ひ申し上げます。

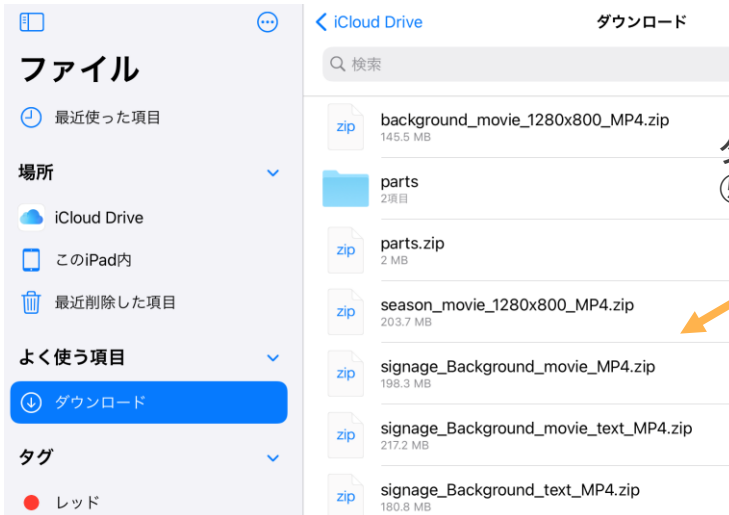
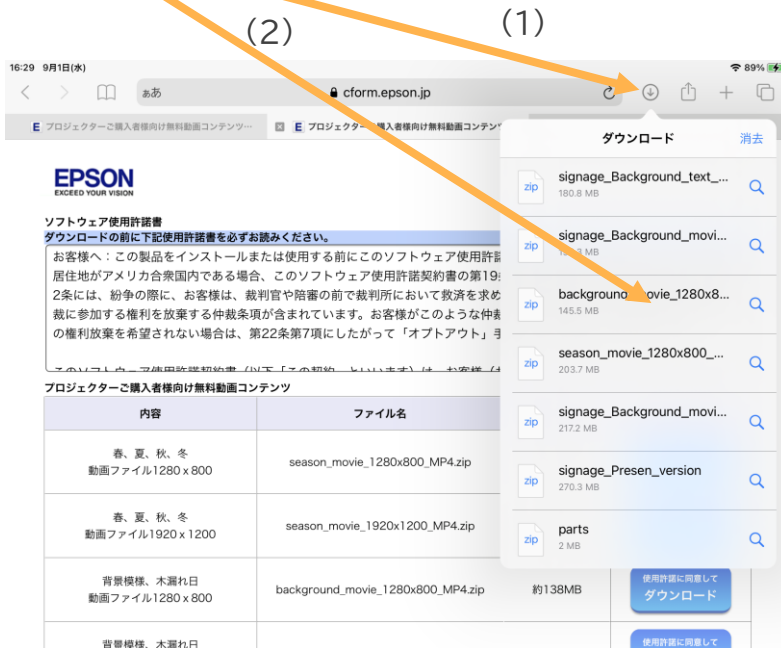
これは、PCでの画像制作におすすめ  
Epson Creative Projectionでは他のMP4.zipがおすすめ



③「使用許諾に同意してダウンロード」をタップし、  
ダウンロードをタップ

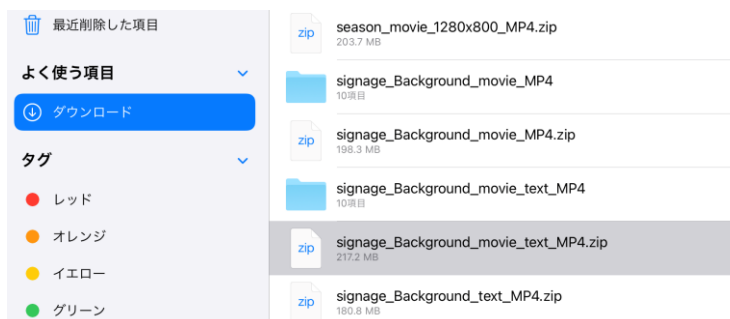
## エプソン提供の素材を取り込んで制作してみる(7)

### ④ダウンロードが終わったらこの順でタップ



ダウンロード画面に遷移

⑤解凍したいzipファイルをタップ



解凍されたフォルダが出現

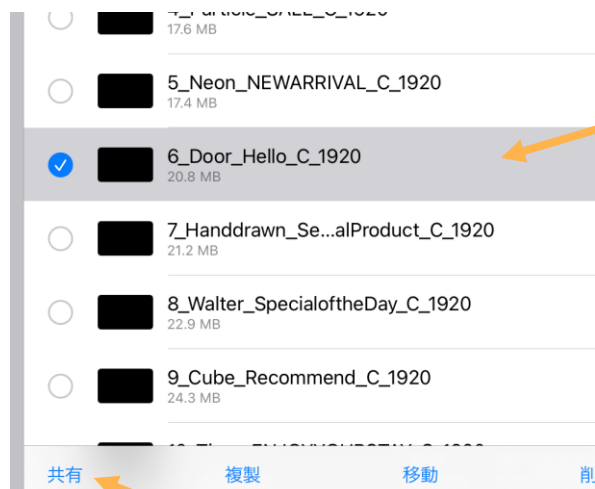
⑥フォルダをタップ



## エプソン提供の素材を取り込んで制作してみる(8)



⑦右上の 選択 をタップ




⑧動画を選択

⑨共有をタップ



⑩ビデオを保存 をタップ

写真アプリを開くと動画が保存されています。  
これでEpson Creative Projectionの  
「取込み」機能で活用できます。

(注)映像を一つ保存するだけで良い場合は、  
映像を開いた後に  をタップ、  
「ビデオを保存」メニューから同様に保存可能

## ポートレートはこんな感じで制作

プロジェクターを通常の横長画面(ランドスケープ)ではなく、縦長画面(ポートレート)で投写したい場合、プロジェクターを垂直に設置<sup>(注1)</sup>、コンテンツ制作も設置に合わせます。

(注1) 垂直設置はレーザーモデルで実施してください。別途金具が必要です。設置には特別な技術が必要です。安全のため、お客様自身での設置は行わないでください。

コンテンツを下記のように90度回転させて制作



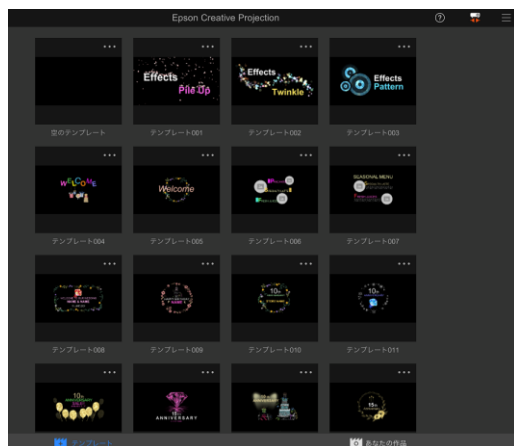
そのまま投写すると以下ようになります。プロジェクターを垂直に設置すると画像はポートレートで投写されます<sup>(注2)</sup>。



(注2) 画像に違和感がある場合は、Epson Creative Projectionの4点補正または、プロジェクターMenuの幾何学歪み補正等で調整してください。

## コンテンツの保存

プロジェクターに挿入したUSBメモリーまたはSDカードに、  
Epson Creative Projectionで作成したコンテンツを保存

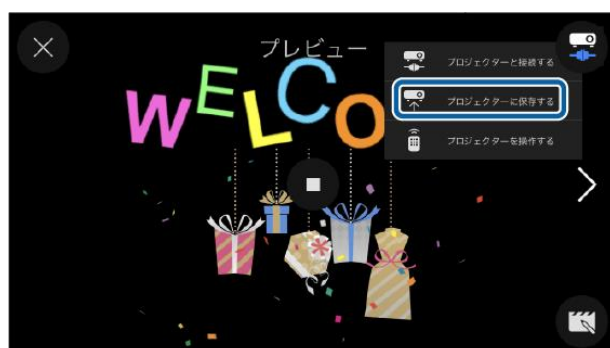


テンプレート／あなたの作品 から映像を開いている状態



プロジェクターとiPad/iPhoneが接続状態(注)

(注)不明な際は、[プロジェクターで投写してみる](#)をご覧ください。  
プロジェクター側の設定は、[プロジェクターと接続](#)をご覧ください。



①「プロジェクターに保存する」を選択



②画面右側のお気に入りプレイリストから、コンテンツを登録したい番号の枠を選択

③保存をタップ

ここの数字はリモコンの数字に対応しています。

## コンテンツの保存(2)

登録したコンテンツはリモコンのテンキーボタンから再生できるようになります。

### EV-110/115

数字ボタンでコンテンツ切り替え



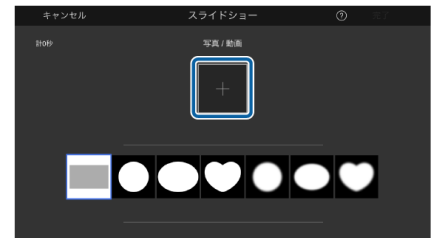
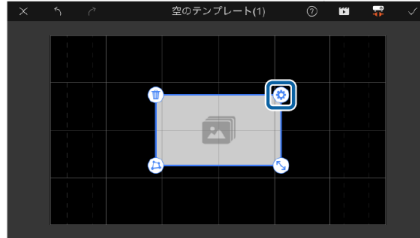
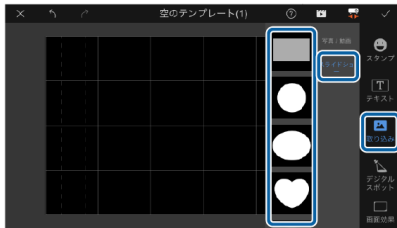
### EV-110/115以外

Num、数字ボタンを同時押しで  
コンテンツ切り替え

(注)機種によってリモコンの種類、Num、数字ボタンの配置が変わる場合があります。

## ちょっと難しいコンテンツの連結

「取込み」機能を使い、外部からの映像数種類を「スライドショー」で最大180秒間連結して表示することが可能です(注)。



(注)上記詳細は、  
[Epson Creative Projection操作ガイド](#)  
の「取り込んだファイルにスライドショーを設定する」をご覧ください。

Epson Creative Projection内の映像は、連結することは出来ません。

しかし、  
Epson Projector Content Manager<sup>(注)</sup>を使用することで、  
Epson Creative Projectionの映像を  
連結することが出来ます。

### (注) Epson Projector Content Managerの特長

- Windows®およびMacが搭載されたパソコンで動作します。
- パソコンで用意した画像や動画素材からプレイリストを作成し、USBメモリーまたはSDカードに保存できます。
- プロジェクターで再生可能な形式に動画を変換できます。
- プレイリストの再生スケジュールを管理するタイムテーブルを設定できます。

ご参考: 下記にEpson Projector Content Managerのインストールexeと操作ガイドが掲載されています。

[Epson Projector Content Manager | ドライバー・ソフトウェアダウンロード | サポート&ダウンロード | エプソン](#)

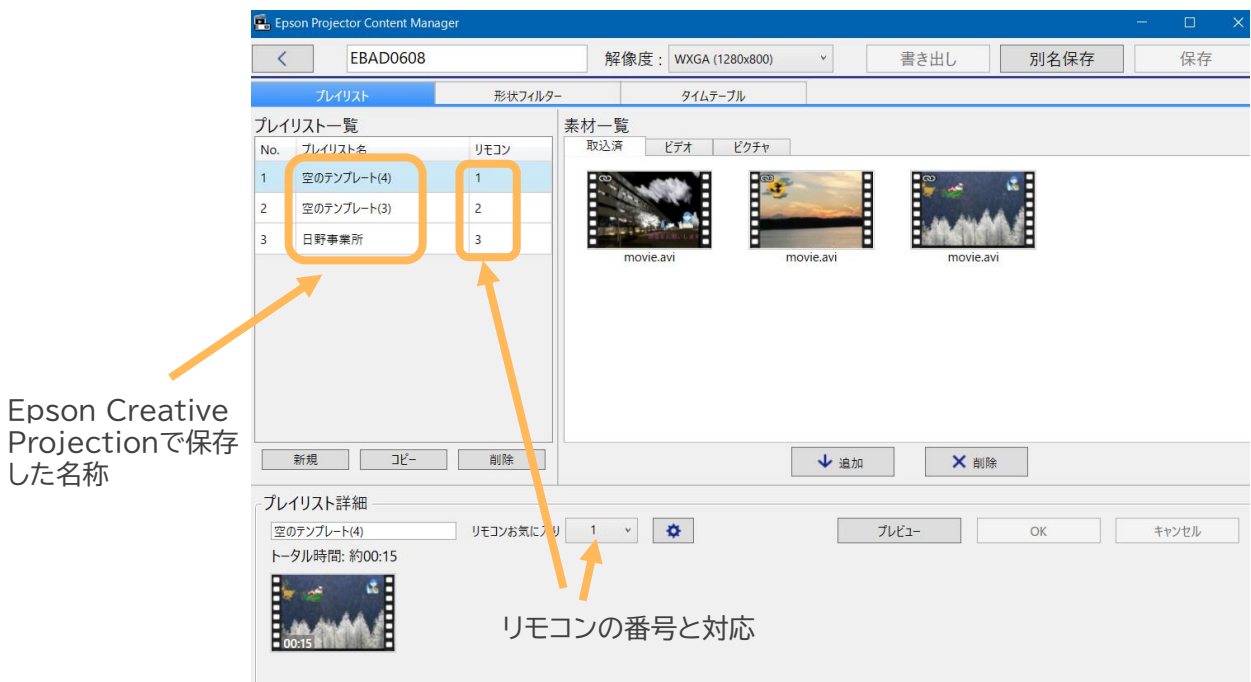
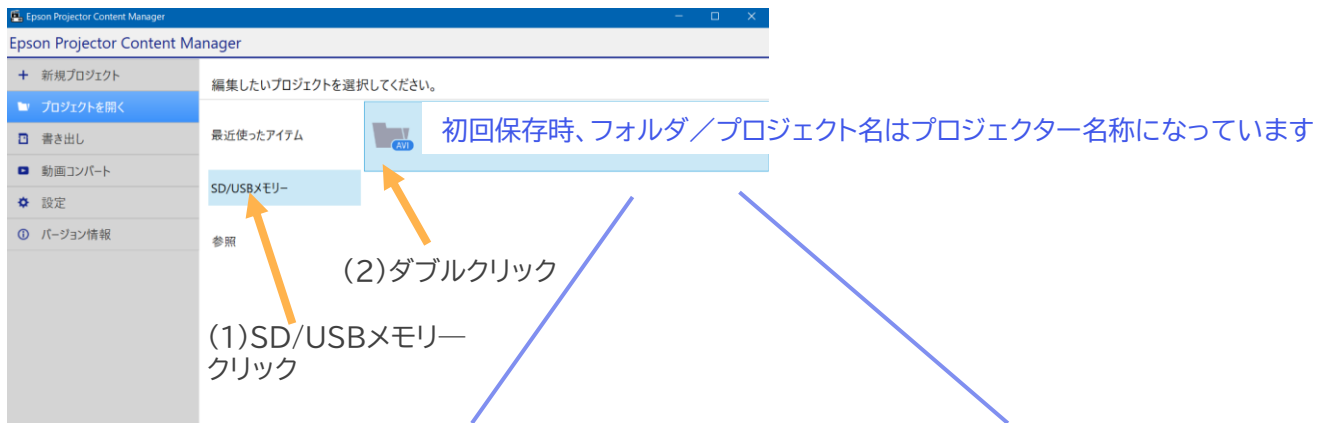
## ちょっと難しいコンテンツの連結(2)

### Epson Creative Projection内映像の連結手順

①Epson Creative Projectionで、プロジェクターに挿入されたSDカード／USBメモリーに映像を保存

②プロジェクターの電源を落とし、SDカード／USBメモリーを取り出す

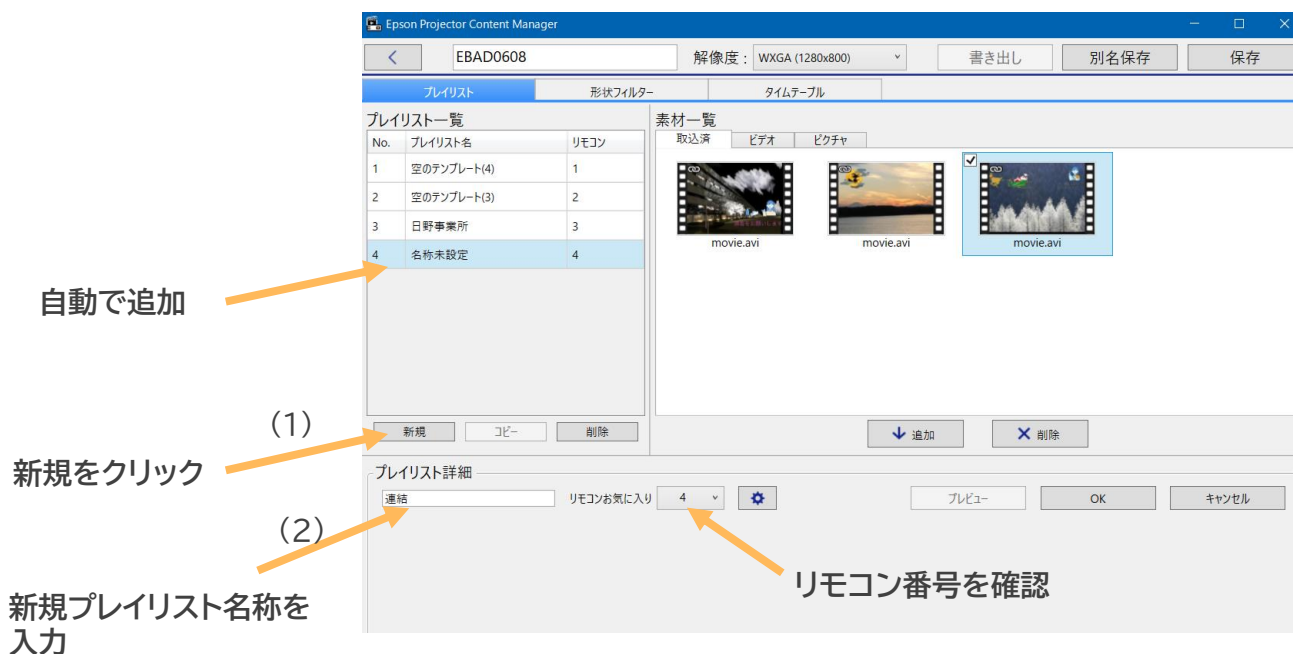
③映像を保存したSDカード／USBメモリーをEpson Projector Content ManagerがインストールされたPC/Macに挿入  
Epson Projector Content Managerを起動



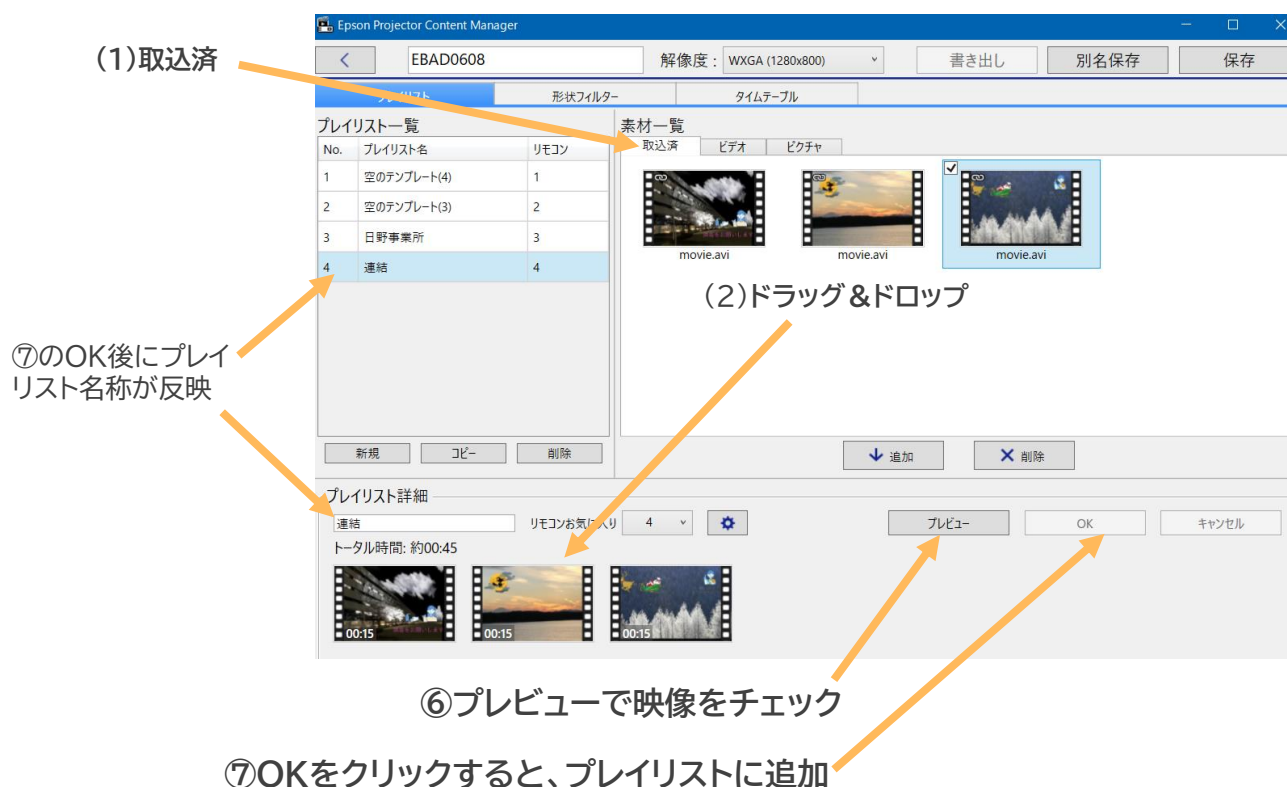


## ちょっと難しいコンテンツの連結(3)

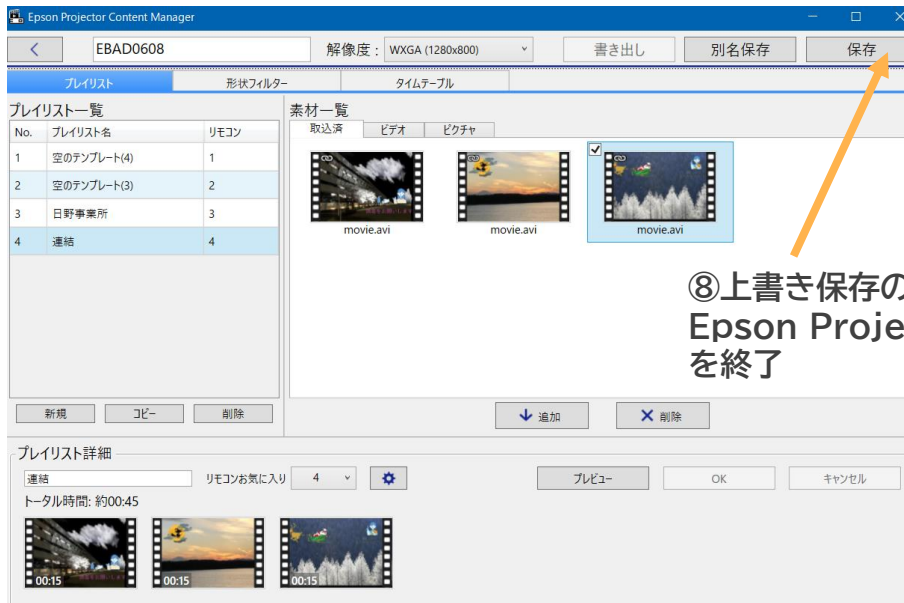
④Epson Projector Content Managerの画面の「新規」をクリック。  
プレイリスト一覧に自動で追加される。



⑤Epson Projector Content Managerの画面の「取込済」タブに入っている画像を「プレイリスト詳細」に追加(ドラッグ&ドロップでも可)



## ちょっと難しいコンテンツの連結(4)



⑧上書き保存の場合、保存をクリックし  
Epson Projector Content Manager  
を終了

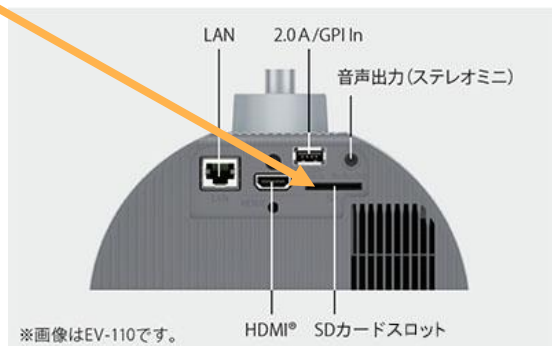
⑨PC/Macから取り出したSDカード／USBメモリーをプロジェクターに装着

⑩プロジェクターリモコンの該当番号を押せば連結した映像に切り替わります。

# Epson Creative Projectionとプロジェクター接続

## EV-110/115

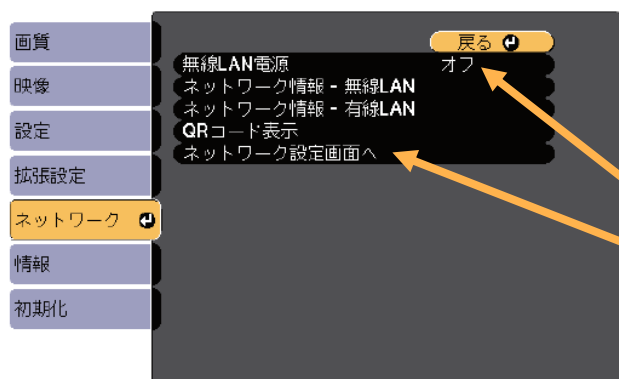
### ①SDカードを挿入



(注)既に何かが保存されているSDカードの場合、上手く動作しない可能性があります。

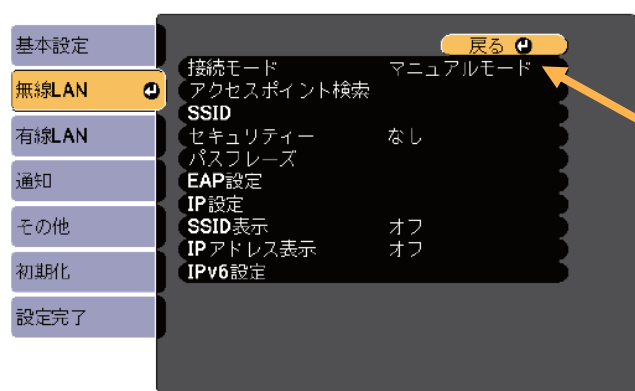
- ・最大32GBのSDHC/microSDHCカード Class10以上に対応しています。
- ・FAT16/FAT32でフォーマットされたSDカードをお使いください。

### ②プロジェクターの電源を入れて無線LANの設定をチェック



【Menu】ボタンを押し、[ネットワーク]を選択して、【Enter】ボタンを押します。

【無線LAN電源】を[オン]に設定します。  
[ネットワーク設定画面へ]を選択し、【Enter】ボタンを押します。



【無線LAN】を選択し、【Enter】ボタンを押します。  
[接続モード]を選択します。  
[かんたんモード]に設定します。

### ③設定内容の保存

設定が終わったら、[設定完了]を選択します。画面の指示に従って設定を保存し、メニューを終了します。

### ④QRコード表示チェック

リモコンの【LAN】ボタンを押します。QRコードが投写画面に表示されます。

QRコードが表示されないときは、[ネットワーク]メニューの[LAN情報表示]を[テキストとQRコード]に設定します。  
[ネットワーク] > [ネットワーク設定画面へ] > [基本設定] > [LAN情報表示]

## Epson Creative Projectionとプロジェクター接続(2)

### EB-L250F/L255F/L200SW

(注)EB-L200WはEpson Creative Projectionに対応していません。

#### ①プロジェクターの電源を入れます

【メニュー】ボタンを押し、[動作]を選択して、【決定】ボタンを押します。

【コンテンツ再生】を[オン]にします。  
確認メッセージが表示されます。

コンテンツ再生モードを有効にするために、本機の電源を入れなおします。

| よく使う項目      | 動作             |
|-------------|----------------|
| 映像調整        | 自動入力検出 オン      |
| 信号入出力       | 光源明るさ制御        |
| 設置          | ダイレクトパワーオン オフ  |
| 表示          | オートパワーオン オフ    |
| 動作          | スリープモード オン ^   |
| 管理          | スリープモード時間 10 分 |
| ネットワーク      | A/Vミュートタイマー オン |
| マルチプロジェクション | レンズカバータイマー オフ  |
| 電源          | 待機モード 通信オン ^   |
| 初期・全体設定     | 通信ポート 有線LAN    |
|             | 高速起動 オフ        |
|             | インジケータ表示 オン    |
|             | コンテンツ再生 オフ v   |
|             | 動作初期化          |
|             | 管理             |
|             | ユーザーボタン 光源モード  |
|             | ユーザーロゴ         |

EV-110/115以外は、  
【コンテンツ再生】の初期値は  
【オフ】になっています。

#### ②USBメモリーを装着

プロジェクターのUSB-A端子にUSBメモリーを装着します。

- ・FAT16/FAT32でフォーマットされたUSBメモリーをお使いください。
- ・既に何かが保存されている場合、上手く動作しない可能性があります。

## Epson Creative Projectionとプロジェクター接続(3)

### ③プロジェクターの電源を入れて無線LANの設定をチェック

【メニュー】ボタンを押し、[管理]を選択して  
【決定】ボタンを押します。

[無線LAN電源]を選択【決定】ボタンを押し、  
【オン】に設定します。

| よく使う項目      | 管理                 |
|-------------|--------------------|
| 映像調整        | ユーザーボタン 光源モード      |
| 信号入出力       | ユーザーロゴ             |
| 設置          | ユーザーパターン           |
| 表示          | 操作ボタンロック オフ        |
| 動作          | ユニフォーミティー          |
| 管理          | リフレッシュモード          |
| ネットワーク      | 光源キャリブレーション        |
| マルチプロジェクション | 日付&時刻              |
| 節電          | スケジュール設定           |
| 初期・全体設定     | 無線LAN電源            |
|             | 無線LAN診断 1          |
|             | ログ保存先 USBおよび内部メモリー |
|             | 一括設定範囲             |
|             | 言語 日本語             |
|             | 情報表示               |
|             | ログ表示               |
|             | 管理初期化              |

[ネットワーク]を選択し、【決定】ボタンを押します。

[ネットワーク設定]を選択し、【決定】ボタンを押します。  
接続方法を選択します。  
[シンプルAP]を【オン】に設定します。

| よく使う項目      | ネットワーク         |
|-------------|----------------|
| 映像調整        | 無線LAN情報        |
| 信号入出力       | 有線LAN情報        |
| 設置          | Art-Netチャンネル情報 |
| 表示          | ネットワーク設定       |
| 動作          | ネットワーク初期化      |
| 管理          | マルチプロジェクション    |
| ネットワーク      | プロジェクターID オフ   |
| マルチプロジェクション | 幾何学歪み補正 ポイント補正 |
| 節電          | エッジブレンディング     |
| 初期・全体設定     | 表示倍率           |
|             | ユニフォーミティー      |
|             | 光源モード ノーマル     |
|             | カラーマッチング       |
|             | RGBCMY         |
|             | マルチプロジェクション初期化 |
|             | 節電             |
|             | 光源モード ノーマル     |

### ④設定内容の保存

設定が終わったら、画面の指示に従って設定を保存し、メニューを終了します。

### ⑤QRコード表示チェック

リモコンの【LAN】ボタンを押します。QRコードが投写画面に表示されます。

QRコードが表示されないときは、  
[ネットワーク]メニューの[LAN情報表示]を[テキストとQRコード]に設定します。

[ネットワーク] > [ネットワーク設定] > [ネットワーク投写] >  
[Epson iProjection] オン  
> [LAN情報表示]

#### ご注意

- ・本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- ・運用した結果の影響につきましては責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・本書中のイラストや画面図は実際と異なる場合があります。

エプソン空間演出向けプロジェクター

<https://www.epson.jp/products/bizprojector/spaceproduction/>



空間演出にも向いたプロジェクターのご紹介がご覧いただけます。

エプソンビジネスプロジェクター導入事例

<https://www.epson.jp/products/bizprojector/casestudy/>



ビジネスプロジェクターの導入事例がご覧いただけます。